



平成26年10月9日

各 位

上場会社名 日水製薬株式会社
 代表者 代表取締役社長執行役員 小野 徳哉
 (コード番号 4550)
 問合せ先責任者 取締役執行役員 谷津 精一
 (TEL 03-5846-5611)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月8日に発表しました平成27年3月期の業績予想(非連結)について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,750	1,450	1,850	1,200	53.58
今回修正予想(B)	5,769	900	1,930	1,300	58.04
増減額(B-A)	△981	△550	80	100	
増減率(%)	△14.5	△37.9	4.3	8.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	6,505	1,356	1,719	1,066	47.60

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,500	2,900	3,700	2,400	107.16
今回修正予想(B)	12,200	2,200	3,700	2,400	107.16
増減額(B-A)	△1,300	△700	0	0	
増減率(%)	△9.6	△24.1	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	13,141	2,844	3,643	2,305	102.95

修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高は、臨床診断薬事業および産業検査薬事業では、第1四半期に消費税率引き上げに伴う駆け込み需要に対する反動減の影響が若干ありましたが、第2四半期はほぼ計画通り推移いたしました。一方、医薬事業、化粧品事業では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の回復遅れと増税後の消費不振などを背景に売上高が低調となり、前回発表時の業績予想を下回る見込みとなりました。利益面では投資有価証券売却益の発生などにより、前年同期に対して経常利益、純利益は増益の見込みです。

通期業績につきましては、第2四半期累計期間の業績の修正に加え、第3四半期以降に予想される事業環境を考慮した結果、当初予想を修正いたしました。

以上により、平成27年3月期第2四半期累計期間および通期の業績予想を修正いたします。

なお、第2四半期末配当予想の1株当たり19円(年間配当予想38円)に変更はありません。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後のさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上